

⑦ 18年・19年・20年の会計報告に見る矛盾点

※金額はAA公表金額(真偽不明)  
 ※項目名は2008/6/1公表会計報告に準拠  
 2008/6/1公表分      18/4/1～20/3/31      20/4/1～21/3/31      チェック

収入の部			収入の部
入金金収入	1,320,000	10,000	10,000
会費収入	3,331,000	632,000	632,000
グッズ販売収入	3,430,651	473,440	473,440
バザー収入	913,560	182,500	182,500
募金収入	101,402,922	4,000,852	4,000,852
里親収入	3,712,260	2,006,900	2,006,900
募金箱収入	1,830,411	235,180	235,180
その他収入	78,658	198,658	198,658
①経常収入合計	116,019,462	7,739,530	7,739,530

  

支出の部			支出の部
福利厚生人件費	3,139,616	1,073,569	1,073,569
会議費	1,640	0	0
旅費交通費	1,936,100	931,684	931,684
通信運搬費	1,888,922	423,135	423,135
消耗什器備品費	2,734,937	1,364,446	1,364,446
娯楽費	470,777	0	0
工事代金	38,629,698	5,435,372	5,435,372
支払手数料	1,859,426	391,624	391,624
車両費	2,691,335	1,424,954	1,424,954
光熱水料費	1,348,450	1,269,382	1,269,382
賃借料	6,518,870	1,400,000	1,400,000
保険料	58,200	243,540	243,540
飼料費	84,638	59,353	59,353
租税公課	1,719,630	57,800	57,800
固定資産税	12,070	141,160	141,160
負担金支出	24,800	0	0
医療費	9,349,730	2,036,902	2,036,902
経費	535,003	12,179	12,179
その他管理費計		15,050,371	16,265,100
管理費合計		15,050,371	16,265,100
交際費	48,920		
不動産登録費	372,600		
不動産取得費	19,000,000		
返金処理費(寄付金返金)	152,110		
繰戻し返金	786,655		
②経常支出合計	93,364,127	16,417,210	16,265,100
経常収支差額①-②	22,655,335	-16,417,210	-8,525,570

  

その他の収入	2,228,982	2,228,982	
請口	301,330	75,931	
その他収入計	2,530,312	2,304,913	
③その他資金収入合計	2,530,312	2,304,913	2,304,913

  

車両運搬購入支出	2,459,020	2,061,269	
固定資産取得支出計		2,061,269	2,061,269
保証金支出	1,879,800		
敷金・保証金支出計			
その他の支出=②	93,364,127	2,061,269	16,265,100
請口	301,330	75,931	75,931
その他支出計	93,665,457	2,137,200	16,341,031
④その他資金支出合計	98,004,277	4,198,469	18,402,300

  

①+③-④当期収支差額	20,545,497	5,845,974	-8,357,857
前期繰越収支差額			20,545,497
次期繰り越し収支差額	20,545,497	5,845,974	-12,187,640

  

7,739,530	7,739,530
2,304,913	2,304,913
-4,198,469	-18,402,300
5,845,974	-8,357,857

有償スタッフ2名への支払いは含まれるのか。

540万もの工事とは？

もう1台のバイク代？

合計額合わず

合計額合わず  
増加分不明

収支計算されていない  
その他の収入が2年分と1年分が1円も違わず同じ数がない。

ハーレー代金か？

前年の会計報告に準拠するとこの欄は経常支出合計で無ければならぬ

1600万の支出はどこへ？

単純に考えるまでもなくプラスは有り得ず1600万の支出はどこへ？

前期繰越を計算に入れず、繰越金を少なく見せようとの疑惑が湧く

広島DP以降の上記3年分の会計報告を見ると、実につじつまの合わない内容になっています。

一番特筆すべきは、AAは高島にシェルターを構えてから、有料で常駐スタッフを雇用しています。時給1000円で、毎日5時間労働。それ以上の労働はボランティアとしての活動として1日5000円の計算で支払いをしています。通いのパートは、常駐よりも少し低く時給850円で雇用しています。

この2名の支払いを計算すると、1年間におよそ300万円近い支出があったはずであるのに、上記の計算からはその支出が全く見られません。18年以前はスタッフへの送金は福利厚生費に組み込まれていました。

平成18年以前の支出には、生活費としての食費も含んでいたもので、当然この3年間は同じ様に福利厚生費に含め支出していたはずですが。この金額ではこれらが全く説明が付きません。

また、光熱費を見てみると、2年間でおよそ130万円であるのに対し、平成20年度ではたった1年間で120万円の支出。保護頭数が以上に増えたわけでもなく、高島の浄水の無断取水もしながらこの金額は考えられません。

また、540万円もの工事費も、そのときに行われた新たな風呂作り、コンクリート打ちを考えても160万円ほどの見積もりしかなく、およそその3倍近い支出も非常に考えにくい数値となっています。

いちばん、あり得ない報告として、1800万円もの支出が全く不明になっています。これではまともな会計報告とは言え無いことが明らかに見て取れます。

AAの会計報告はひろしまDPの会計報告で、すでに半分の金額をシェルター基金であると強弁し、現金収入分を全て隠匿して、残りの支援金を全て個人資産とした所から始まり、すべてが信用に値しないねつ造の産物であるといえます。

又、今までにこれらの疑問を覆すだけの原資料の提出もなく、根拠を全く欠くものです。林氏はテレビのインタビューに答えて、全ての支援金は色分けされ適正に処理されているといっても、その根拠はただの一度も証明できていません。

これは明らかに詐欺です。

#### 4. AA＝林俊彦の悪性の証明

##### ①エルメス偽造品販売逮捕歴

林氏は甲39号証でも取り上げたとおり、2004年5月27日、偽エルメス販売で逮捕されています。1999年からネットオークションで偽物を販売し8000万円近い利益をむさぼっていました。ひろしまDPに入ったとき執行猶予の身でした。

ひろしまDPで詐欺を働く前に、すでに詐欺師としての前科があったということです。林氏はよみうりテレビの記者のインタビューに応じて「今までに逮捕歴は3回ある。」と一言を言っています。

## ②偽V I V詐欺の立証

林氏は、2005年、出所するとパチンコオンラインゲームで聴覚障害者を相手に大型詐欺を働いたV I Vを模倣した詐欺を働いています。

その当時のスタッフの何人かはそのネズミ講式に会員を増やす詐欺に荷担させられています。

そのとき、林氏は「田中庸介」と息子の名前をかたり、そのHPを立ち上げています。当時の大東区の林氏の自宅の表札の下には小さく「田中」の表札があったことが当時のスタッフにより確認されています。

ひろしまDPの支援金の中からも「タナカヨウスケ」名義の口座に振り込みがなされていますが、果たして息子の口座であったのかは疑わしいものです。

田中庸介氏はユニックスという会社を経営しているということですが、このユニックス事態、表向きは内装屋ですが、これは田中庸介の会社のアドレスですが

<http://unix78.co.jp/recrut.html>

この78という数字は質屋によく使われる数字であり、現金換金会社なども良く使用しています。林氏の大東区にあった元の自宅が、アップルビルという名の下に、現金換金会社を営んでいたのは周知のことで、ひろしまDPの物資がこちらに送られるようになっていたこともあり、当時大変問題になりました。

## ③スタッフの取り扱い

		役員名簿							
会費年額	変更前	18/11/25後	18/11/28後	19/1/30後	19/10/29後	19/10/31修正後	20/2/12修正後	20/6/1変更後	
	12000	12000	12000	12000	12000	12000	12000	12000	
		24000	24000	36000	36000	36000	36000	36000	
		36000	36000	60000	60000	60000	60000	60000	
役員									
理事長	林 俊彦	林 俊彦	林 俊彦	林 俊彦	林 俊彦	林 俊彦	林 俊彦	1.林 俊彦	
常任理事	鬼塚美直子	藤井一遊	藤井一遊	藤井一遊	藤井一遊	藤井一遊	藤井一遊	2.藤井一遊	
常任理事	林加津子	林加津子	林加津子	林加津子	林加津子	林加津子	林加津子	3.林加津子	
理事	辻田正子								
	岩城尚美	岩城尚美	岩城尚美	岩城尚美	岩城尚美	岩城尚美	岩城尚美		
	中西葉子								
	林 摩耶	林 摩耶							
	金本圭二								
	金本順子								
	和田暢之	和田暢之	和田暢之	和田暢之					
	大西洋子	大西洋子	大西洋子	大西洋子					
		山辺尚介	山辺尚介						
		安田倫子	安田倫子	安田倫子	安田倫子	安田倫子	安田倫子		
				唐島 大					
					東田 修	東田 修	東田 修	6.東田 修	
					鹿野 悦子	鹿野 悦子	鹿野 悦子	7.鹿野 悦子	
					倉住 明子	倉住 明子	倉住 明子	8.倉住 明子	
				山口 陽代	山口 陽代	山口 陽代	4.山口 陽代		
				福西 毅	福西 毅	福西 毅			
				福西 知子	福西 知子	福西 知子			
				徳永 勝子	徳永 勝子	徳永 勝子	5.徳永 勝子		
				井筒 富美	井筒 富美				
							9.川野辺 真澄		
監事	川端 修	川端 修	川端 修	川端 修	川端 修	川端 修	川端 修	10.川端 修	
	川端満里子	川端満里子	川端満里子	川端満里子	川端満里子	川端満里子	川端満里子	11.川端満里子	
	13名	11名	10名	10名	15名	15名	14名	11名	

※数字は定款記載順  
-4+1=-3名

この表からも解るとおり、AAには数多くのスタッフや理事が存在しましたが、この3年間の間に入れ替えの無いのは実に林夫妻と、内縁の妻である統括の弟と統括の母親の4名、つまり親族のみで、後の人間は短期間で相当数入れ替わっております。

定款とはなばかりで、これらの理事は林夫婦の都合と気分で選択されており、都合が悪くなると簡単に切り捨てます。なお2009年の定款は、未だ発表されていません。また、正規の総会で選出されたことは一度もありません。そもそも、AAが立ち上げたときから総会なるものはまともに開かれたことはありません。

私たちは、AAをやめた元スタッフと接触する機会を多く持ちましたが、多くの人間がその取り扱いのひどさを訴えます。

あるご夫婦は、滋賀シェルターをいずれ任す、有償スタッフとしてもやとうという甘い言葉の元、夫婦で献身的に働きましたが、その約束は果たされることはありませんでした。

又あるスタッフは、シェルター建設の折、大工としてとまりこみでその作業にあたったにもかかわらず、ボラだからという一言でその労賃も材料費も支払われることはありませんでした。

又、あるスタッフは大阪にいた広島犬の犬を、DPに戻すことを反対したり、AAのしていることをマスコミのインタビューに訴えたりしたがために、ネットで実名を晒され、批判され続けました。

このことから計画性のある、信頼の置ける愛護団体の実態とはほど遠く、林夫妻の人間性や、金に対する執着心からもその非常な人間性がかいま見ることが出来ます。

#### ④恐喝未遂行為

##### 1) 大前昭義氏恐喝未遂起訴

林氏がひろしまDPのおりに、DPの所有者である大前昭義氏を恐喝し、5000万円強要し、恐喝未遂行為で起訴になったことは各種の報道で明らかになっていることです。

その後、大前氏によって告訴は取り下げられているものの、ひろしまDPの敷地を我が物にせんとしてそのことを同氏に強要し、さらに5000万円を強要しようとした事実は否認しません。

##### 2) ブリーダー恐喝行為

林氏は2009年1月1日付で「動物虐待監視委員会」なるものを立ち上げましたが、2008年9月・2009年2月に行った福岡・太宰府レスキューいずれも犬を入手したペットショップ・ブリーダーから、レスキュー費用を強要しています。

高島市民には向こう3年間はどこからの支援もなく団体を運営できると豪語しながら、表面上はレスキューと称して裏では費用を強要しています。

しかも、それに異を唱えた人間は見境無くネットで叩きまくりです。あまりの保護団体としてあるまじき姿に、福岡のペットショップオーナーは告訴に踏み切っています。

### 3) 原告ならびに支援ブログ削除脅迫行為

林氏は林氏の協力者である佐上邦久氏と共に、原告並びに原告代理人・AA進出反対期成同盟役員。原告支援ブログの数々の人々に、名誉毀損であるとして、真実を伝える文章に対して言いがかりをつけ、名誉毀損であるとしてプロバイダに訴えを起しブログそのもの・あるいは記事を削除させる行為を行っています。

これは表現の自由を著しく束縛する行為であり、原告の会HPのプロバイダであるXサーバーからは「林氏の申し出は全く事実無根であり、原告の会のHPは侵害情報には当たらない。」という回答を得てあえなく却下されています。又、ニフティからも同様の回答を得ています。

### 4) 朝日放送「ムーブ！」をBPOへ提訴

AAの疑惑を報道し続ける番組をBPOに訴えています。BPOによって、「ムーブ」の報道は何ら問題がないと完全に否定されて敗訴しています。

### 5) ブルセラ事件で大阪府と対立

2007年2月に大阪市でおきたブルセラ事件で大阪市を訴えています。これらも「人畜感染症」である犬を公衆衛生のため処分することは市として当然のことであるとして、AA側は完全に敗訴しています。

## ⑤ ネットを使用した妨害行為

林氏は上記のプロバイダへの無謀な恐喝行為の他に、原告ならびに団関係者・支援者のサイト及び携帯電話・メールアドレスなどにスパムやウィルスなどを送信し妨害行為を行っています。

私が被害者の会を立ち上げたころには、日に数百通ものスパムやウィルスが届きました。その行為は現在でも続いています。裁判が近づくと、裁判直後にはその行為が加速し、ものすごい量になります。

また、彼らのHPで嘘八百を並べ立て、原告並びに支援者を叩き、悪印象を広めようと画策しています。もちろんこの行為は今でも続いています。また2chには定期的に原告並びに支援者を冒涇する書き込みが続いており、匿名に隠れて原告並びに支援者を故意に貶めようとしている行為が見て取れます。

これらの一連の行為は悪質であり、全く愛護団体とはかけ離れた行為です。

## ⑥ 薬事法違反

林氏はひろしまDPでえた大量の支援物資をネット販売していました。林氏は過去の不正行為からYahoo!でネット販売は抑制されているため、ネット販売担当はスタッフの関洋子を使ってやらせています。

中でも高額な薬用シャンプーであるノルバサン・ホスティーンは朝日放送のムーブでもすっぱ抜かれました。又この裁判でも被告自らも認めているところですが、多数の物品を販売し、高島市より薬事法違反であるとして嚴重注意を受けています。

## ⑦獣医師法違反

林・統括夫婦により収容犬に対して、獣医師でもないのに投薬行為を行ったり、注射をしたりしているのは、現場にいたスタッフ・または犬を取り上げられたペットショップオーナー・ブリーダー、その他現場にいた人々によって、数多く目撃されていることであり、明らかなる獣医師法違反の行為が見て取れます。

これにはAAの犬たちの主治医である「くすのき動物病院 縄田獣医師」も、深く関与しているもので、これは早急に関係各所を調べる必要があります。またスタッフの目撃証言から、縄田氏には大量の物資の横流し疑惑ももたれています。

## ⑧水の不正取水

林氏は、水道代を節約するためと称し、施設の入会権も持たないのに、ポンプで水路の水を不正取水し、施設内で使用していました。これも多くの住民達が目撃し、高島警察署他関係各機関に訴えています。

## ④権威ある団体の無断名称使用

林氏はひろしまDPに入った当初「大阪市認証団体1号」なる、あり得ない名称をその個人の名刺に印刷し使用していました。これは大阪市によって完全否定され、使用行為を即座に辞めるよう勧告を受けています。また大阪市はAAとの関与を全否定しているどころか、以後のAAの動物管理センターへの出入りも禁止されています。

またAAは、動物虐待監視委員会なるものでは、「全国ペット小売り協会」と「JKC＝ジャパン・ケネル・クラブ」との関与を謳っていますが、両団体ともAAとの関わりは全否定しています。

このように、ことある毎に権威ある団体を持ち出しては、自分の行為を正当づけ、詐称しようという姑息な行為が見て取れます。

## ⑤その他関わる裁判で実証されたこと

### 1) 不正競争行為等差し止め事件

これは先の証拠書面甲40号証でもだした林氏による「アーク・エンジェルズ」という名称が不正使用であるという判決を2009年4月23日に受けています。そこでは以下の判決を受けています。

#### 【判決主文】

1. 被告は、その製造、販売するブルゾン・Tシャツ・キャップ・カレンダーに、別紙被告表示目録記載の表示を付してはならない。
2. 被告は、別紙被告目録記載の表示をしたブルゾン・Tシャツ・キャップ・カレンダーを製造し、販売し、または販売のために展示してはならない。
3. 被告は、第1・第2のほか、動物を扱う事業および、これに付帯する事業において、別紙被告目録記載の表示をしてはならない。

4. 被告は、別紙被告目録記載の表示をした、ブルゾン・Tシャツ・キャップ・カレンダーを廃棄せよ。
5. 被告は、看板、事務所テント、名刺、パンフレットから、別紙被告表示目録記載の表示を抹消せよ。
6. 被告は「ark-angels.jp」のドメイン名を使用してはならない。
7. 被告は、インターネット上のアドレス「http://ark-angels.jp」において開設するウェブサイトから、別紙被告表示目録記載の表示を抹消せよ。
8. 被告は、原告に対し、110万円およびこれに対する平成19年1月1日から支払い済みまで年5%割合による金員を支払え。
9. 原告のその余の請求を棄却する。
10. 訴訟費用は、これを2分し、その1を被告の負担とし、その余を原告の負担とする。
11. この判決は、第1ないし第3項、第6、第8に限り、仮に執行することができる。

## 2) 所有権確認裁判

この事件は2006年12月に広島を撤退するときに、犬18頭を巡り、その所有権を争った裁判です。ここでAAはその定款の怪しさから団体としては認められず、以下の判決を受けています。

### 【判決】

**「原告の訴えをいずれも却下する。**

**裁判費用は原告の負担とする」**

**「当該団体が『法人でない社団』に該当せず、訴訟を行うための当事者適格がない」**

その後、林氏は不服とし、控訴していますが、2008年7月には和解し、新たに個人対個人で裁判の訴えを起こしていますが、この度結審しています。

判決は、林氏が要求している犬18頭380万円の被害であるという訴えは全て却下され、被告に対して、預かり物を紛失した行為に対して犬1頭につき1万円を支払えと言う判決内容になっています。

## 6. 総括

私がこの裁判をとおして臨むことは、AA＝林夫妻の「広域募金詐欺」を働いた悪行の追及です。この行為に対しては、絶対に許されないことであり厳罰を望みます。

彼らは全国の善意の人々の無償の行為を悪用して、今現在もさらなる詐欺行為を拡大させています。これを悪行といわずして、どう表現すればよいのでしょうか。

全国に詐欺事件は数知れずあります。しかし私が林夫婦を許せないというわけは、ひろしまDPに支援金・物資・労働力を提供した人々に、全く悪意がないばかりか、もちろんそこから利潤をむさぼろうというような気持ちは一つもないということです。

ひろしまDPはマスコミの喧伝により、その被害の実態がことさら強調され全国に深く大きく知られる事件となりました。マスコミ報道と支援金の入金との関わりを見てみると、その効果が絶大であったことは如実に見て取れます。

AAレスキュー開始9/17~AA最終会計報告3/14とマスコミ報道との関係

月日	記 事	JNB 支援金	ばるる支援金	支援金合計	JNB 毎合計	ばるるB 毎合計	支援金合計	備考
9月17日	広島DPレスキュー開始	1,500	0	1,500				この時期にチェーンメールのように一気にネット間で広島DPの情報が駆けめぐった。多くのブログ主が広島DPレスキューのパナーを貼り、支援金の送付を呼びかけた。
9月18日	日本放送協会(NHK)/フジテレビジョン/とくダネ!/日本テレビ「すっきり!」/日本テレビ「Theサンデー」/テレビ朝日「スーパーチャンネル」/テレビ朝日「スーパーモーニング」/テレビ新広島「スーパーニュース」/TBSテレビ「朝ズバ!!」以上放送	194,500	37,500	232,000				
9月19日	24,000	40,200	126,200					
9月20日	166,000	140,000	306,000					
9月21日	211,020	286,043	497,063					
9月22日	52,000	144,500	196,500					
9月23日	28,000	33,000	61,000					
9月24日	不明							
9月25日	1,131,496	991,057	2,082,553					広島ホームテレビ ニュース
9月26日	422,080	674,585	1,096,665					
9月27日	573,700	653,700	1,227,400					
9月28日	1,656,377	1,328,536	2,984,913					中国新聞:孤立繁殖 ドッグ480匹救済へ
9月29日	2,420,894	2,840,878	5,261,772					
9月30日	243,399	43,000	286,399					
10月1日	289,052	604,600	604,600	7,186,766	7,777,599	14,964,365	9月	
10月2日	6,207,168	243,700	532,752					
10月3日	3,653,603	3,025,166	9,242,336					大480匹が餓死寸前 広島ホームテレビ おきざりの犬救済が診察
10月4日	3,640,901	3,431,673	7,082,276					
10月5日	2,466,000	3,394,565	7,035,466					
10月6日	1,967,071	2,687,864	5,153,864					1週間の合計約2800万円
10月7日	409,648	3,724,651	5,691,722					
10月8日	637,615	441,180	850,828					
10月9日	198,000	205,500	843,115					
10月10日	5,683,812	349,800	547,800					
10月11日	2,101,183	7,550,174	13,233,988					
10月12日	1,639,880	4,122,895	6,224,078					
10月13日	1,137,680	3,735,130	5,375,010					80,723,459
10月14日	63,000	2,250,681	3,388,361					1週間の合計約3100万円
10月15日	98,500	288,500	351,500					
10月16日	2,374,831	104,500	203,000	80,823,459				80,823,459円の支援金が既に集まっていた。シェルター記載1名
10月17日	2,204,147	2,136,697	4,511,528					
10月18日	1,732,085	2,324,226	4,528,373					中国新聞 市が対応のまずさ認める
10月19日	1,768,457	2,175,015	3,907,100					
10月20日	650,497	1,060,198	2,828,655					
10月21日	75,000	1,739,254	2,389,751					広島ホームテレビ 日テレNEWS24 中国新聞 日刊スポーツ 200読者大家へ
10月22日	15,000	130,000	205,000					中国新聞社説 読売新聞
10月23日	2,916,248	151,000	166,000					
10月24日	1,250,801	1,848,959	4,765,207					
10月25日	1,502,433	1,740,656	2,991,457					
10月26日	720,210	1,305,689	2,808,122					
10月27日	853,200	643,890	1,414,040					
10月28日	23,347	797,785	1,650,985					
10月29日	512,004	0	55,000					
10月30日	983,528	23,347	35,900					
10月31日	291,237	1,003,823	1,515,827					
11月1日	212,808	1,029,651	2,013,179	47,824,901	53,743,664	101,568,565	10月	
11月2日	34,000	702,078	993,315					
11月3日	1,000	485,933	698,741					
11月4日	5,000	13,000	47,000					ザ・ワイド「580匹犬放逐で泥沼騒動」 (日本テレビ) 「ムーブ」アークエンジェルス問題 (朝日放送)
11月5日	221,000	20,300	21,300					
11月6日	80,000	18,000	23,000					
11月7日	103,435	441,681	662,681					
11月8日	74,000	315,809	395,809					
11月9日	134,762	335,899	439,334					
11月10日	27,317	335,899	439,334					
11月11日	0	74,000	259,857					
11月12日	330,370	279,277	414,039					
11月13日	171,548	303,001	830,318					
11月14日	48,000	11,500	11,500					
11月15日	75,305	388,002	718,372					
11月16日	64,790	248,539	420,087					
11月17日	16,555	48,000	323,508					
11月18日	6,900	370,962	446,267					
11月19日	5,000	1,257,222	1,322,012					
11月20日	670,500	6,900	28,455					
11月21日	49,102	11,500	8,000					
11月22日	112,061	248,539	420,087					
11月23日	0	48,000	323,508					
11月24日	235,130	75,305	446,267					
11月25日	5,000	64,790	1,257,222					
11月26日	0	16,555	6,900					
11月27日	134,580	27,317	303,001					
11月28日	5,000	23,347	35,900					
11月29日	14,400	512,004	983,528					
11月30日	9,000	291,237	702,078					
12月1日	10,740	212,808	485,933					
12月2日	10,740	34,000	1,000					
12月3日	10,740	5,000	80,000					
12月4日	10,740	103,435	74,000					
12月5日	10,740	134,762	27,317					
12月6日	10,740	330,370	171,548					
12月7日	10,740	48,000	75,305					
12月8日	10,740	64,790	16,555					
12月9日	10,740	6,900	5,000					
12月10日	10,740	670,500	49,102					
12月11日	10,740	112,061	235,130					
12月12日	10,740	5,000	80,000					
12月13日	10,740	103,435	74,000					
12月14日	10,740	134,762	27,317					
12月15日	10,740	330,370	171,548					
12月16日	10,740	48,000	75,305					
12月17日	10,740	64,790	16,555					
12月18日	10,740	6,900	5,000					
12月19日	10,740	670,500	49,102					
12月20日	10,740	112,061	235,130					
12月21日	10,740	5,000	80,000					
12月22日	10,740	103,435	74,000					
12月23日	10,740	134,762	27,317					
12月24日	10,740	330,370	171,548					
12月25日	10,740	48,000	75,305					
12月26日	10,740	64,790	16,555					
12月27日	10,740	6,900	5,000					
12月28日	10,740	670,500	49,102					
12月29日	10,740	112,061	235,130					
12月30日	10,740	5,000	80,000					
12月31日	10,740	103,435	74,000					

しかし、ひろしまDP事件で、AAに対して支援金を振り込んだ1万1千人の人々、6900個(AA発表)あったという物資を送った人々、AAが隠匿したので数は不明ですが現金を持参した多くの人々、また現場で労働力を提供した7000人のボランティア



アの方々、バザーに協力した人々、580頭の犬の里親になられた人々等々、このおよそ3万人の人々で、その中で誰が林夫婦の個人財産にしてあげようと思ってお金を、物資を、労働力を提供した人間がいるでしょうか。その答えは「否」しかありません。

誰も林夫婦を養おうと思って、支援した人はいないのです。私達はAAの呼びかけに応じて「ひろしまDPの犬達を救うために、AAにそれらのお金や物資を委託」したにすぎず、これらは全く林氏の個人の資金とは同一視してはいけないものであり、彼らの個人財産に流用するために使うなど「もっての外」です。そんなために私達は、支援金を送ったつもりは全くありません。マスコミの責任も重大です。

ひろしまDPで味を占めたAAは、さらなる集金を画策して、自宅兼シェルターを滋賀県高島市に構えました。AAはことあるごとに「ワンちゃんのため・小さな命を救う」ということを強調し、いかにも支援金は目的に使用しているように見せかけていますが、会計や総勘定元帳のまやかしの検証でも解るとおり、それか遂行されていないことなど火を見るよりあきらかです。その活動を見るにつけ、やっていることはことごとく愛護団体とほど遠く、愛護を語る資格もない有様です。

現在もAAは多額の支援金を個人隠匿したばかりか、さらにそのお金を元手にして、大阪の都島住民はもとより、さらに平和な暮らしを営んでいた高島の人々の生活の安全をも脅かしています。

これは支援したお金や物資が、このような結果になるとは私たちには予想もつかなかったことであり、その行為がさらに多くの人々を苦しめている結果になるとは、本当に心の痛む毎日です。AAの施設から出される排水もしかり、犬の騒音もしかり、ネット被害もしかり、AAが存在する周囲の人々は心休まる日がありません。

私達は、詐欺師がしかけた偽レスキュー劇を「善意の行為」と信じ、愛護詐欺にはからずも加担してしまったと思うと、その善意と信じ行った結果が、さらなる悲劇を生むことはとても耐えられません。

またAAの悪行のため、日々本当に善意の心で愛護活動をしている人々が同一視され、その活動に支障を来していることも否めません。そういう方々もとても苦しんでいることでしょう。どれほど、その活動がやりにくくなったかしれません。

それと同時に、確かにAAと同じように、表面上は善行を行っているかに見せかけ、人の善意ありきで「**愛護活動を生活資金・利潤追求としてむさぼっている人間・団体**」が数多く存在するのも事実です。

AAによるこのひろしまD事件は、日本の動物愛護活動を前進させるどころか、ボランティア活動そのものに疑惑の目を向けさせる大きなきっかけとなりました。

この裁判においては、AAの行為に対して厳罰を処すことにより、広島に向けられた多くの人々の無念に報いることにもなり、今後このような広域募金詐欺を発生しにくくする大きな礎になることと信じます。裁判長の高潔なるご英断を、全国3万人以上の支援者が見守っています。愛護団体の偽装者を訴えた全国で初めてのこの裁判の結果が、今後の日本の真の動物愛護の標となることを心より祈念します。